

「家庭学習MGC」実践例

姶良市立
帖佐小学校

○ 家庭学習の基本的な考え方

- ★ 姉良市家庭学習の手引きと帖佐中ブロックでの取組、帖佐小の学習のきまりを組み合わせて、各学年の発達段階に応じた家庭学習に取り組ませ、最終的には学習の自立を目指している。
- ・ 低学年…【安心感】と【習慣化】 家庭学習の習慣を身に付けさせるために、家庭での見届け、頑張って取り組んだ際の称賛、励ましを強くお願いしている。学校でも点検や励ましを行いつつ、状況に応じて指導や調整を行っている。
- ・ 中学年…【自主性】と【時間管理】 「〇分で漢字練習を終わらせる。」「〇〇分まで頑張る。」等、時間の目標を意識して家庭学習に取り組んでいる。家庭には引き続き励ましや称賛をお願いする一方、答え合わせや点検等を自分で行う力を身に付けていく。
- ・ 高学年…【向上心】と【計画性】 自分で計画を立てて課題に取り組む力を身に付けられるように家庭学習に取り組んでいる。指示された課題だけでなく、自分に必要な力を高める学習になるよう、指導や励ましに加え、友達との高め合い等の場を設定している。

★ 一学期家庭学習強化週間の調査結果より…

- ・ 平日の学習時間の学年ごとの平均は、概ね姶良市の掲げる目標と同程度だった。ただし個人差も大きい。量より質への転換も必要だが、ある程度の量の確保も大切だと考えている。
- ・ 二学期、三学期にまた同様の取組を行う予定である。その際には、前回の自分の振り返りや、保護者からのコメント、友達との交流で学んだことから自分の新しい「家庭学習のめあて」を設定してそれをクリアできるよう取り組ませるようにする。その中で本校の校内研修で求めている自己調整や省察力も高めていけるのではないかと考える。



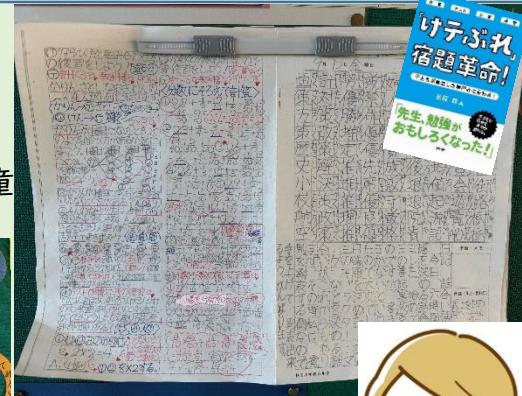
○ MGCの取組

【小学6年生 家庭学習のMGC】

「自己調整・省察力を高めてけふれ学習法に取り組む家庭学習」

★ け…「計画」、テ…「テスト」、ぶ…「分析」、れ…「練習」の流れに沿って『自分で勉強ができるようになる』をテーマに、自分で家庭学習の計画の立案から練習までの見通しをもって取り組んでいる。

- ・ 取り組みが積み重なるにつれて内容も充実していく、児童は与えられたものではなく、自分で選んで決定した学習内容に取り組めるようになってきた。
- ・ 取り組んだ結果を学級内で交流することにより、切磋琢磨する姿が見られる。



今日の計画は、授業の復習や、難しかった内容の練習にしよう。○○さんの学習の仕方もよかったです。真似して…変えて…。今日の私の取り組みはここがよかったです！

【小学2年生 家庭学習のMGC】

「自分の予定や体調に合わせて先取りして取り組む家庭学習」

かん字	赤 P22 ↪	黄 P22(8) ↪	赤 P23 ↪	黄 P23(8) ↪	赤 P24, 25 ↪
音読 ↪					お手紙 (金土日で2かい) ↪
計算カード ↪					5のだん (金土日で2かい) ↪
プリント ↪					1まい ↪
日記 ↪					1ページ ↪
計算ドリル ↪					→



土日は習い事の試合の予定があるから、木曜日までに漢字と日記は終わらせておこう。金曜日の夜にするのは音読とプリントだけだね。いっぱい楽しむぞ～！そして早く寝よう。

- ★ 家庭学習の内容を自分で決定する前段階の練習と捉えている。
 - ・ 以前より週報で家庭学習の予定を提示していた。
 - ・ 週末の予定に合わせて平日に家庭学習を先取りして進める児童が出てきて広まり、一日で進める学習量を自分で決めて調整する姿が見られるようになった。運動会練習時期も先に疲れそうな日を探し、先取りをしたり、特に早く就寝しようとしたりする自己調整力の片鱗が身についてきているように感じられる。
 - ・ 授業と家庭学習の連動を目指し、調整方法を工夫中。